ら中ナ後事よ重大影会

な止ウのがり工相響に富

いのイ予中夏場撲はお士

と判ル定止号納名大い電

思断ス行に・涼古きて機

つもの事な各祭屋くも三

てし流もり趣り場、重いな行、ま味・所定コ退

まけ次新しの友観期ロ職

すれ第型た会の戦総ナ者 。ばでコ。諸会・会禍友

なはロ今行だ三・のの

いな行





まくどう一倍ま倍 乱なら東い ししの国年内し政政・りゆ京ま よて政民以閣た権治変 `る五せ うく党審内の[°]か面化私行輪ん れが判に残菅らでし達事を る国が衆り内菅はまのが筆 の民あ議任閣政約し生延頭 かのり院期の権八た活期に 。様・し `たま選で任に年 式中で 厳めす挙す期変間 選に とのはわの 北歩 し尽 いで安り安 混にあ



(趣味の会 カメラ部 安藤宣朗さん撮影)

し度針

て毎は

挨ご明様 拶祈ると最 と念いご後 さ申一家に、 せし年族 て上でに新 頂げあとしき、りつい ま新まて一 す年す健年 のよ康が ごうで皆

凍カ減よや

お社二人場

りの一件で

はり一課

ま刻題さ

会すをはて °争 ¬

の友う財私

年の危政達

会会機の友

費の的健の

で主状全会

あな況化の

り収に一重

ま入あで要

いの会で政 役覧てし役で面掲に今は度し二 致会にき健今員頂い議員きの載 -回二まて0-し員なる全年まきる論会ま都さ財の0でい二部まのりか化度で、もをとせ合せ政友二をま0の す方まどのの届前の重幹ん上で健の一展す年財 。々すう本定け向でね事が、頂全会年望が度政 の。か格期できずて会、詳き化だ度し、か健 出是のス総くな。作でこ細ま大よかた二ら全 席非重々会だごど成知のなり紹介である。 を、要しはさ意うし恵内報た案第で格二行策お多なト、い見かてを容告。二二寸実五実は、 願く総が財。をごき出はは紙を面。施年施

3 (5) 4 ①いの会 上を行毎化推ま範そめ新化今す円現し動友く収員財 の図い年を進る囲のた規が後る 行てはの状入数政五つ、実実をよ内上活ア進ま。はのい、会況規の健 点て健績現行うにで動イむす でい全とすい、当、のテこま 年く引の下模減全 可会 続目にが少化 すくな展る、施年当日へこう すくな展る、施年自日へこう 助望。財策度年構のを会 一年気道見員 能費 き的あ年にの な(限二 維につ々伴基 持沿て縮う本 政の支度築導見員 政の の吟 の立出収を入据の り四 ・つも小年方 健案が入行をえ高 維味 維口 継た 全・収のう含、 `齢 持 0 続活

ニニニニまりが体す 00000 ゛新質が 二二一0ま会期か 五0五七せ員入ら少 年年年ん数会 `子 の者逝高 予四四四 測月月月 減を去齢 少大者化 傾幅・の 四六七八 三五七四 向に退構

発富令

行士和

任機三

重

者 ム正友一 ҈徳の日

숲

責電

友者三年

会日退-

ジ

て

下

り見 (令)

五七 五七 (

現

在

八七 旦名

令和二年

市比職月

五七九九 が上会造 名名名名 止回者的

|等るテ東 り前営て業 動等休のル がにオレ京国ま年業は本そをを日急ス昨 設よフワオ内しで損 `部う進実振激の年 備りイーリ自た大益売上しめ施替な感は 投、スクン販 『幅▲上期たてしや繁染 な二高の中まな変閑拡新 減六三会、いが形差大型 資大飲のピ機 を手料利ツに 収億七社食りら労をにコ 一飲需用クお 時料要拡のい 減円七業品ま 働踏伴口 的メの大延て 益と億績流し生時まうナ と、円と通た産間え年ウな対、し事。活制、間イ に「急に期は

申年れう しをまご新 上おしざ年 げ迎ていあ とつ皆て とが様お おなにめ 慶くおで び新かと

食士 品電 流機 三通㈱ 山重事 本工業 場本 直長部 樹

続動え二し三月 をにしがは新 げ迎さう し影たつ、型さ きを 、名た重二私まえまご新 宜進フの新支二達すの共ざ年 た響グて無コて こしロし症ロ しめレ新た部日労 °事々いあ と合しま状ナ昨 くてッたな定に働 と清まけ 々す。 し し のいバうかウ年 お参シな運期行組 無、ル特らイ度 願りユ執動大わ合 い過社徴もルに いまな行方会れは 去会と感ス発 致す体委針にた 入にが `染感生 制員のて第昨 申年族め 国経互発が染し ま引でをも確九年 しをので 規験い展広症た すき活迎と認回七 上お皆と



児長

りネを対全模コ機中 ままスベし体な口を国一 も拡昇中たすへ「てと洪ナ拡市方 。のス減し水ウ販場で 確大に間 実しよ層東 対と少てにイしで にてりの南 応しすはよルた新海 `所ア をたる物るスもた外 伸お 長り自得ジ 迫新等量影感のなに `が響染の食お 販増ア らし て当機や市 れい自計もや、品い

てビ販画あ大新自て

おジ機にり規型販は

げににのて とさて既の並ニ すり心を字期りる 深をめな損しに資の見しス野とと結に改 くおたつ益たよ計改直たトもなも 果よ装設店少減業はも事お掛関たが の画装さ結ア りあ とり工備舗に少活 業 お掛関たが 詫け係こ絶 減下件減、販手し びす者と対 申るのは値 しこ皆 減修つし店がン

減結 と止要お益国設 の場 り益にと純高に資経 まなご会赤上なれも存計み工店収し厳・減いとの備力上に食まのおな損・よ抑営こ 心を字期りる、店画減ン舗減たし延少てな需投ー期お品す厳いり益営り制状う 、配含にのま等投舗が少ス分益こい期、もり要資の決い流。して、共業、や況し をめな損しに資の見しス野とと結に改、、減の営賃で通いも年、損上納はた 。 して、共業、や況し いも年、損上納はた 計、間対益期期、中、 減の営算て通 画対の前・決延国 が案れ果の大まりな、事機流よ、動国自及 下件減、販手し、り減の器通り並自内販び と前見年経算長内富 な年直減常は等外士 収方に少新売った対ま収一等分減び粛飲機三 つ減し収損 `ので電 ゚前┃し減部の野収に及料事重 て収予減益売影の機 益正い 補軒ビ 年 た益中需に減中びメ業工 お減算益・上響投の

と口感とを停人とのて京制 考ナ染な超滞とな要のオ え後拡つえしモつ請小リ緊 ての大てる `ノてが中ン急 お経のい未リのし出学ピ事 り済防ま曾「移まさ校ツ態 ま復止す有マ動いれのク宣 す興とがのンがまる臨延言 が収 海シ世し等時期発 大東今済ョ界たの休 切、後危ッ的。事校で 。事校す だコは機クに 態へべ東

業会最 いしす本員及後 たてこ年のびと だ新とが皆関な き年を益様係り まの心々に各ま すごか良お位し 。 挨らいか、た 拶祈年れ並が と念にまび さ致なしに友

願引題た化控ま高を機でと いきに従にえた操図やはな下 致続対業向て、業る新、り期 しき応員けお新と計型二まもまごし一、り商な画釣一し残 す支て丸関 `材ると銭年たす 「援参と係通の見な機度がと をりな会期リ込つの機 宜まつ社でリみて増の三ろ しすてをの一でお産缶重三 < 。 諸含黒スすり対自エケ お 課め字を 応販場月

上と様友し

でと中産たと 参も国適生し三すと念益最いまの工芸である。 り連や正産て重 ま携イ化体、エ ま携イ化体 すしンに制市場 なドよの況は がネる構変 らシ体築化マ 取ア質とにザ りの強棚対「 組工化卸応工 ん場に資し場

ま拶祈の さ申々後 せしのに て上ご、 戴げ健友 き `康の ま新と会 す年ごの 。の多皆 ご幸さ 挨をま

をとし徹ま得ど当スい しのてると地う職話なす方 まごいよ働区ス場とるがも事進はと底しなが初感て我す支きうきでロ環参 、大業め違工回たい延計染も々。援ま、が働「境画対私き環るつ夫避が状期画拡、労 をす精いくガをで話達く境こたにや、況やし大新働 宜の一」皆ンつ働」の変がと視よ活一と中ての型組 しで杯がののくきを活わ厳が点り動方な止い影コ合 く、活更「もろが大動つし出で、内でつとた響口の お引動にやとうい切のてく来のこ容、てせ活はナ活 願きを良り、」のに原い、ま取れの三しざ動大ウ動 い続進くが三とあ「点き働し組ま見密まるのきイに 致きめない重いる対とまきたみで直のいを殆くルお

ながる第 っ、通四 て予期四 お断計半 りを画期 ま許とで すさな大 なつき いてく 状い挽 況ま回 とすす

動あの生こせ必な一削と必 ¬産側こ組受をい ■ 三を販今部活 重上一迄門動 工げ体以やは 場てと上購営 製参なに買業 造りつ重部部 部また要門門 す活で等

でり連産れま要い方減で要買要はのみ注テる昨受 成、携計らす以材、が必なつ請必取を生し へ果製が画の °上料工可要時て変要り推産マ販度生 のは場能以にい更と組進方に売か産 費購でと上おたがすみし式掲とら方 用入はなの届だ容るにてにげ生活式 発し、り製けけ易製よい向、産動へ 生な今ま品すると品りまけ自のをの をい必す在る製なへ、すた販同始挑 無等要。庫」品りの営。取機期め戦 で のこを 生業 りの化て

的会品可銭内の二造自三 ■ に社の能・で製月を販重二金 取を同と通釣造か開機工0銭 り含期な貨銭もら始用場二通 組め生り機機始はし紙の0貨 ん従産、器をま、ま幣一年機 で業に自装始り硬し識0十器 い員向販置め、貨た別一一の まーけ機のと一識 。装棟月生 す同 、搭製す0別更置によ産 精関載造る一装にのてり開 力係製が金棟置、製

の二三次のまて力成に員こりつ線以シて場ド ■ 途月重来たたきで功よとの拠て組外アいとネ三-に中工日め 、て着さり三配点お立に工ましシ重体 就旬場しにもい実せ、重線とりな三場すてアエオ きまで、、のまに、短工組な、ど重で。、各場ペ まで研計昨つす生現期場立つ重の工は特連工はレ 員積名月技 が業量者現まも製品販イ化マ国ョ がみのよ能 向員産の地すの造用機ンをザン 帰、方り習 上の化協従。つをの製ド進一イ強 国十が順得 し努を働業 く行配造ネめエン化

三 二重 ュエ |場 ス & h ピ ツ ク